



## 演出家って、どんな人？

### 『Can you Dream? 夢を生きる』

植田景子著 ソフトバンククリエイティブ 2010

宝塚歌劇団初の女性演出家となった著者によるエッセイ。創作の苦悩と喜び、宝塚スターや作品にまつわる秘話など興味深いエピソードが盛りだくさんです。

### 『演出家の仕事』 栗山民也著 岩波新書 2007

著者は、ストレートプレイからミュージカル、そしてオペラの演出まで幅広く手がける演劇界での第一人者です。本書では、世界の演劇人との交流や、稽古場での様子などが綴られています。



## 俳優 になるには

### 『基礎から始める演技トレーニングブック』

松濤アクターズギムナジウム監修 王様出版 1998

演技に必要な体力・発声・表現力を身につけるためのトレーニングが、たくさんの写真で分かりやすく紹介されています。

### 『演技と演出のレッスン 魅力的な俳優になるために』

鴻上尚史著 白水社 2011

演技とは「考えること」と「感じること」を両立させること。俳優になる予定がなくても、自意識をコントロールする方法や声の5つの要素など、日常生活で活用できそうなレッスンも載っています。同じ著者による『発声と身体レッスン 魅力的な「こえ」と「からだ」を作るために』(白水社 2012)もあります。

### 『夢のつかみ方、挑戦し続ける力 元宝塚トップスターが伝える』 早霧せいな著 河出書房新社 2019

「将来の夢がない」と悩んでいた14歳のときに、偶然出会った宝塚。悔しい思いをバネに努力を続け「宝塚のトップスターになる」という夢を実現させた著者による、夢を叶える方法のアドバイスが満載です。



はと時計 9月号

# 舞台

今年の全校団体鑑賞会は「演劇」。生の舞台は、面白かったですね。今月は、舞台にかかわる本を集めてみました。本を通して舞台の世界をのぞいてみましょう。

松蔭中高図書館 2023年9月1日発行  
library@shoin-jhs.ac.jp 担当:福永



## 舞台がテーマの小説

### 『シアター！』 有川浩著 メディアワークス文庫 2009

人気の劇団ながら300万円の負債を抱える「シアターフレッジ」。解散の危機が迫るなか、芝居に資金集めに、と悪戦苦闘する団員たち。続編『シアター！2』もあります。

### 『チョコレートコスモス』 恩田陸著 角川文庫 2011

作者が「オーディションの話を書きたい」と思ったことがきっかけで生まれた小説です。オーディションの場面は、その場に立ち会っているかのような迫力で、ぐいぐい引き込まれます。

そのほか、全国大会を目指す高校演劇部の青春小説『幕が上がる』(平田オリザ著 講談社文庫 2014)や、舞台に夢をかける個性的な劇団員が魅力的な『下北サンデーズ』(石田衣良著 幻冬舎文庫 2008)なども。



## 舞台化された小説

### 『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス著 早川文庫 2015

32歳ながら知能が幼児レベルの主人公。ある時、手術を受け、高い知能を得るのですが…。舞台だけでなく、映画、ドラマと様々な形で実写化されている名作です。

### 『アーモンド』 ソン・ウォンピョン著 祥伝社 2019

生まれつき喜怒哀楽の感情を持たない少年。周囲の人との関わりで少しずつ変化し…。韓国の現代小説です。



## ミュージカル、バレエ

### 『一冊でわかるミュージカル作品ガイド 100選』

瀬川昌久監修 成美堂出版 2003

どんな作品があるのかわかりたくなったときに、この1冊。名作ミュージカルの見どころやストーリーが、紹介されています。

### 『Disney ライオンキング 篠山紀信×劇団四季』

篠山紀信撮影 講談社 2012

写真家・篠山紀信が撮った劇団四季のミュージカル「ライオンキング」の写真集。舞台の迫力がそのままに、見ごたえたっぷりです。

### 『バレエ物語集 あこがれの代表作 10』

ジェラルディン・マコックラン著 偕成社 2016

「白鳥の湖」「くるみわり人形」など代表的なバレエ作品を物語化したものです。読みすすめるうちに、華やかな舞台の雰囲気を楽しむことのできる1冊です。



## 舞台美術、装置

### 『河童が語る舞台裏おもて』 妹尾河童著 平凡社 1987

神戸生まれの著者は、独学で舞台美術家に。舞台の仕掛けや大道具の製作現場など、読むと本物の舞台を覗に行きたくなりますよ。

### 『舞台衣裳のデザイン』 緒方規矩子著 六耀社 2000

オペラ、演技、バレエなどの舞台衣裳のデザイン画集。写実的に描かれているので、舞台の一場面を覗いているように楽しめます。

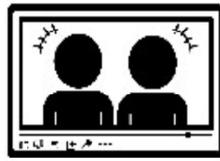
### 『音響技術者になるには』 江川裕子著 ぺりかん社 2005

効果音を作ったり、セリフの音を調整するのは「舞台音響」という仕事です。劇場の空間演出を行い、観客を演劇の世界に引きずりこむ魅力の仕事です。

リクエスト本

『#真相をお話します』

結城真一郎著 新潮社 2022  
本屋さんで見かけて、パラッと



めくってみたら止まらなくなった本です。全て立読みするわけにも行かず、図書館に入れていただきました。短編もののミステリーです。私たちの生活に、スッと入ってくるような、本当にありそうな、何とも奇妙なものばかりでした。あっという間に読めます。1つだけでも読んでみませんか。

馬路幸世

『学芸員の観察日記 ミュージアムのうらがわ』

滝登くらげ著 文学通信 2023  
美術展に行って、椅子に座っている人は学芸員ではありません。裏側で研究・展示企画をしている人が学芸員。作業しやすい服を選ぶのでオシャレから遠ざかりがちです(司書と同じ!)。毎年募集があるわけでもなく、修士以上でないとできない場合が多いのに、雑用は多い!



刀剣を持ってたらしゃべれない(つばが飛ぶので)、作品を「ひと」と呼ぶ、お休みは不規則…。でも、魅力的なお仕事です。そんな学芸員の毎日を四コママンガでご紹介。

9月9日(土)から  
11月4日(土)まで  
全校読書運動の  
優秀作品を展示します。

今年のテーマは「世界」

どんな世界観のPOPが作られたのか、ぜひ見に来て下さい。



『ハンチバック』市川沙央著 文藝春秋 2023  
第169回芥川賞受賞作。

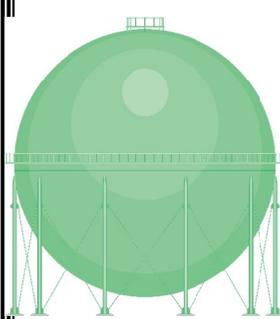
2019年読書バリアフリー法が成立しました。障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするための法律です。目が見える、本が持てる、ページがめくれる、読書姿勢が保てる、自由に買いに行ける。『5つの健全性』をもつ特権に気づいていない傲慢な私達。



いきなり性描写が激しいので中学生にはおすすりできませんが、今、重度障害者である著者のこの作品が芥川賞を取った意味は、とても大きい。読んで不快になる部分はあるでしょう。けれど体験として、読んでほしい。

紙の本にこだわって電子化せず、電子図書でしか読めない人のことを考えない作家が多いこと、問題ですよ。

『ケチる貴方』石田夏穂著 講談社 2023



子どものころから冷え性で、タンク会社に就職しても、女子だから出世させてもらえず、能力を温存する毎日。新人教育担当になり、こいつらもいずれ私の上司になるのかと思いつつ、ある時、ふと彼らに優しくするとカラダがぼかぼかに。え、人に優しくしたら温活になるの?それからは捨て身で愛想よく、人が嫌がる仕事も率先して受けて、好きでもない相手とデートさせられそうになり…思わぬどん

でん返しが。

『それは誠』乗代雄介著 文藝春秋 2023

地方の高校生が修学旅行の東京フリータイムの日、先生の目を盗んで、生き別れのおじさんに会いに行く話。語り手の僕が正直うっとおしくらいの中2病なんだけど、彼は吃音の松にだけはやさしくて…。おじさんに会いに行くことに反対していた理屈っぽいやつがいいところ、サザンオールスターズの曲TSUNAMIのサビの使われ方、変人と思われたおじさんのやさしさ…読み終わる頃には主人公が好きになっている、かも。

残暑きびしいですが、芸術の秋です。

学校から徒歩7分の神戸文学館では「蘇る神戸ゆかりの文豪たち 其ノ弐」文豪とアルケミスト展

10月1日まで

平日 午前10時～午後6時 土日祝日 午前9時～午後5時  
休館日…水曜日(休日の場合はその翌日)

森鷗外、幸田露伴、田山花袋、泉鏡花、徳富蘆花、内田百閒、吉川英治、井伏鱒二 いずれも神戸を舞台にした作品を残しています。アクリルスタンドは売切れたそうですが、パネルの写真も撮れます。学校帰りにいかが?

六甲アイランドの神戸ゆかりの美術館では 日曜夕方のアニメ「ちびまる子ちゃん」でおなじみのさくらももこ展 (9/16-12/28) が開催されます。

エッセイの名手だった彼女の本は38冊所蔵しています。六甲アイランドに行くことがあれば、寄ってみては?高校生以下は無料。

学校から徒歩23分の兵庫県立美術館では特別展

「Perfume COSTUME MUSEUM」(9/9(土)開幕～11/26(日)まで) パフュームの衣装、本当にユニークでかっこいいですよ。楽曲、ライブなどで実際に着用した衣装約170着を展示。高校生以下無料。六甲ミーツアートに今年も美術部がファッションショーで参加しますが、六甲ミーツ・アート芸術散歩2023鑑賞パスポート」提示で

「Perfume COSTUME MUSEUM (9/9開幕)」が“100円”割引に! (六甲ミーツアートのパスポートは有料です。)

それからNHKの番組「100分de名著」9月はシャーロック・ホームズスペシャルです。

BBCドラマ「Sherlock」でも最高にカッコよかった、世界でもっとも有名な探偵。①医者だったコナン・ドイルにはちょっとしたきっかけで真実

を見抜くホームズのモデルとなる恩師がいました。②小さな出来事のうらに大犯罪が!「赤毛連盟」。逆もまたしかり③生涯結婚しなかったホームズと女性の関わり④ホームズが発揮したのは冷徹な推理力だけではなく…。9月4日(月)からスタートです。楽しみですね!

